

# 作成例

栃木大会

## さんフェアとちぎ2024

「全国高校生ビジネスアイデアコンテスト」エントリーシート（一次審査書類）

整理  
番号

※

アイデア名				地区名 (○で囲む)	北海道 東海 中国	東北 北信越 四国	関東 近畿 九州	都道府県	栃木
チーム名	学科	学年	名前 (ふりがな)	(ふりがな) 学校名	(とちぎけんりつとちぎさんぎょう) 栃木県立栃木産業高校			TEL : 028-***-****	
	〇〇科	2	栃木 花子 (とちぎはなこ)	住所	栃木県栃木市〇〇1丁目23-4			FAX : 028-***-****	
	△△科	2	鹿沼 一郎 (かぬまいちろう)	担当者 (引率者)	職名	教諭	(ふりがな) 名前	(うつのみや たろう) 宇都宮 太郎	
	〃	2			E-mail : *****@*****. **. **				
	〃	2							
	□□□□科	2							

ここから下は、自由にレイアウトしてください。（イラストや図表なども、適宜追加してください）

### 1 アイデアの概要・要旨

電車やバスのつり革にスマートフォンなどを充電するための「USBポート」を取り付けることで、座席に座る乗客が減り、高齢者が座席に座りやすくなる。

### 2 アイデアの背景・思い立ったきっかけ（動機）

電車やバスに乗りながらスマートフォンを操作する人が増加しているが、操作に集中するあまり、目の前に足の不自由な人や高齢者、妊婦が立っていても、それに気付かない人も少なからずいる。（悪気がなくても）

そこで、優先座席だけでなく、高齢者の人たちが座席に座ることができるようなビジネスアイデアを考えた。

### 3 顧客（ターゲット）

座席に座り集中して、スマートフォンを操作している人で、バッテリーの残量が気になる人

### 4 ビジネスの優位性・セールスポイント

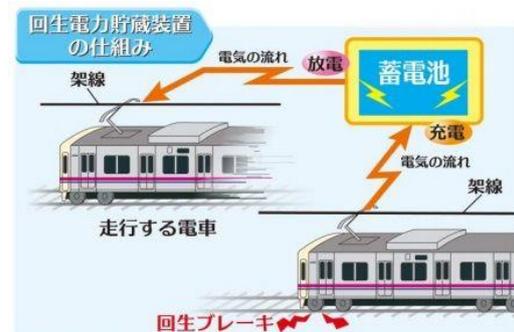
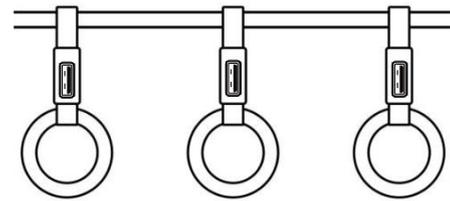
- 充電ケーブルを伸ばして、座りながら充電することを防ぐために、つり革の一部に通電スイッチを付けて、つり革を握っていないと通電しないようにする。
- 駅や停留所に止まるときなど、ブレーキをかけた時に生じる回生エネルギーを利用して、エネルギーを無駄なく活用できると考える。
- 電気を供給するための電気ケーブルは、つり革がぶら下がっている金属パイプの中を通し、つり革のUSBポートに接続できるので、車内の大規模な設備工事は必要ない。

### 5 市場ニーズと市場規模

- 2022年7月現在、調べたところ、このようなつり革を導入している電車はや電鉄会社はない。
- 従って、いち早くこのシステムを導入することで「生活弱者に優しい」「エネルギーを有効活用するエコな企業」「スマートフォンが充電できる便利でお得な電車」などの良いイメージにつながる。
- 以上のことから、このシステムは、費用対効果の面からも企業にとって導入する価値があると考え。国内だけでも約50,000台あるとされる車両に導入されれば大きな市場となり、また、海外に市場を求めることでさらに大きな市場規模となる。

### 6 社会への貢献性

- 国連の持続可能な開発目標「SDGs」の  
3 すべての人に健康と福祉を  
7 エネルギーをみんなに。そしてクリーンに  
16 平和と公正をすべての人に  
の達成に貢献すると考える。



- レイアウトなどは自由です。上記の項目は参考例です。
- このエントリーシートは1枚に収めてください。フォントサイズなども規定はありません。一次審査では、このエントリーシートをカラー印刷したもので行います。